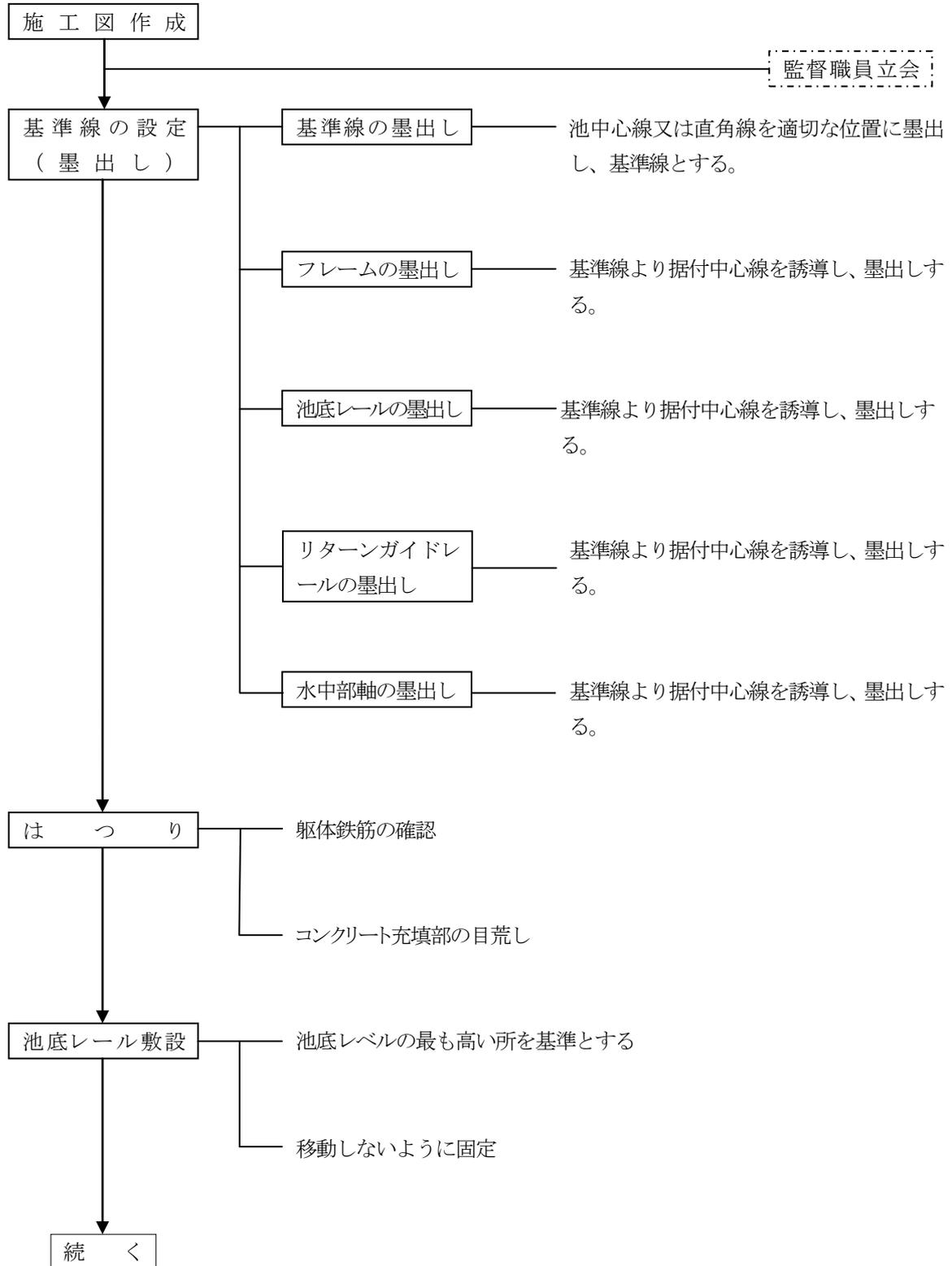


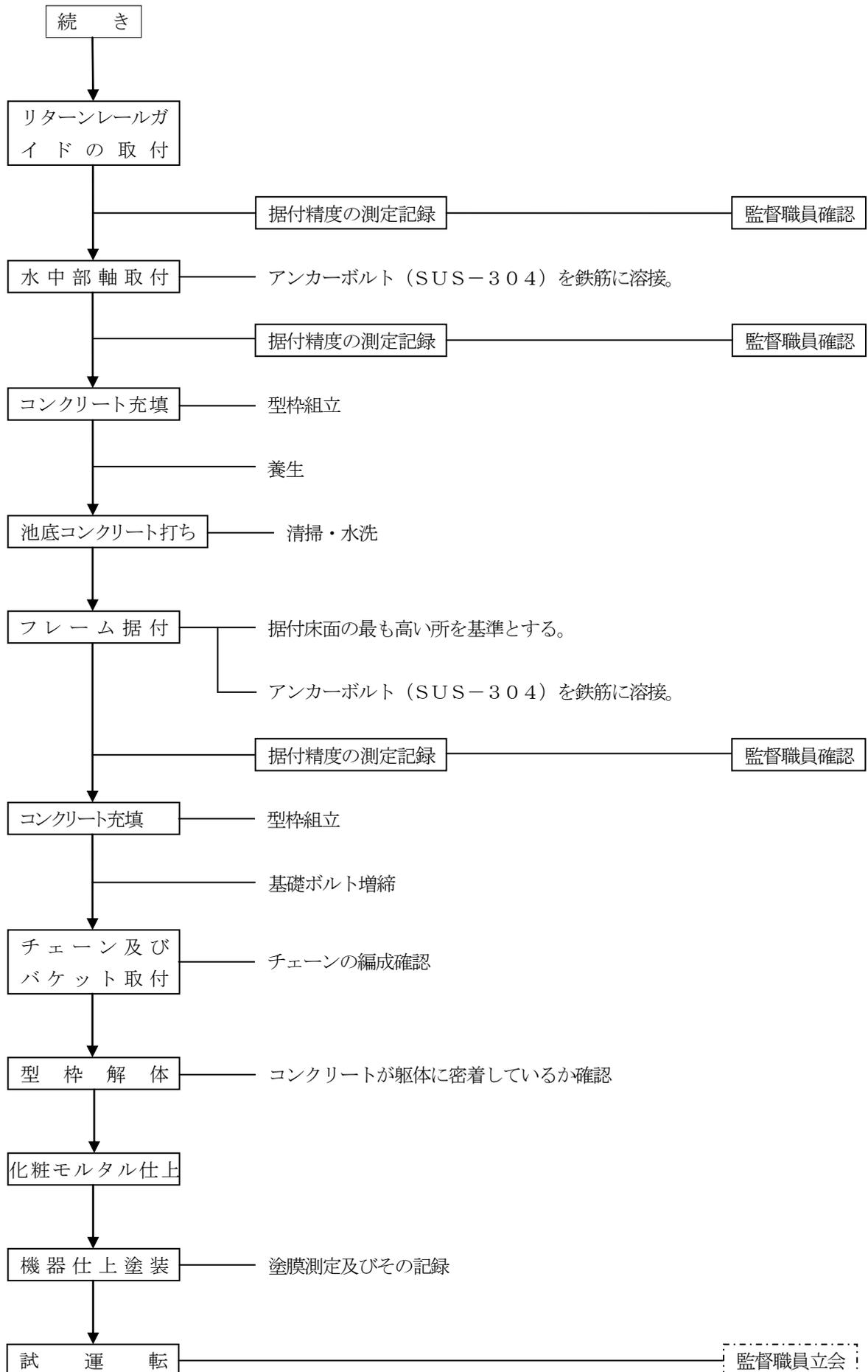
2. 4 除砂設備

(1) Vバケット式揚砂機

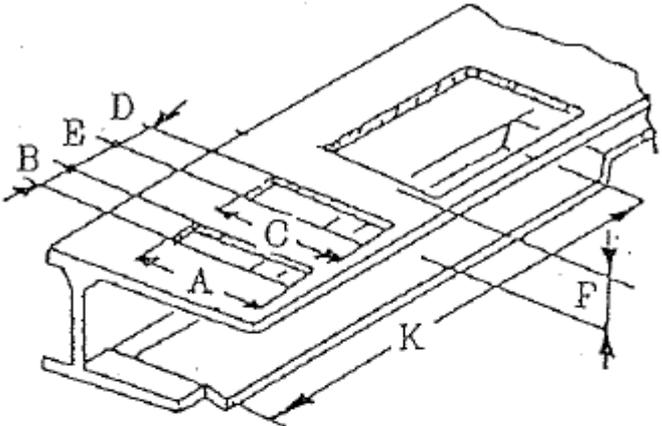
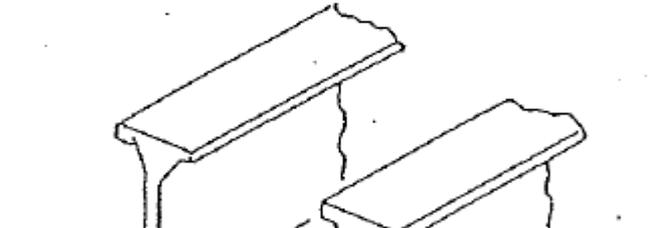
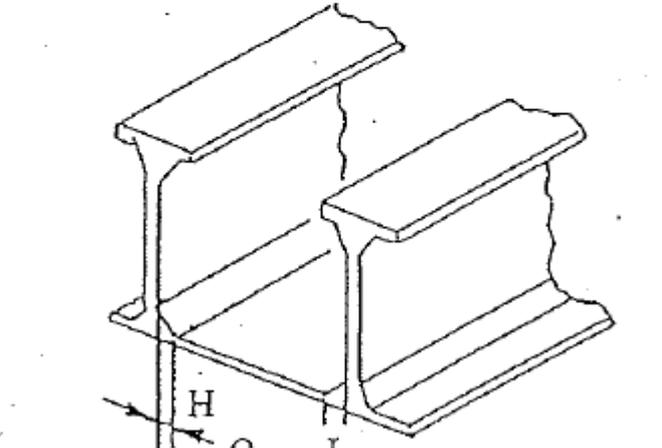
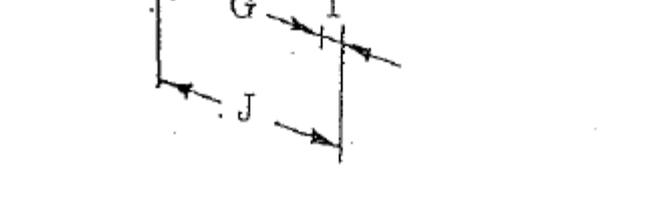
① 据付手順

(ア) Vバケット式揚砂機据付フローチャート



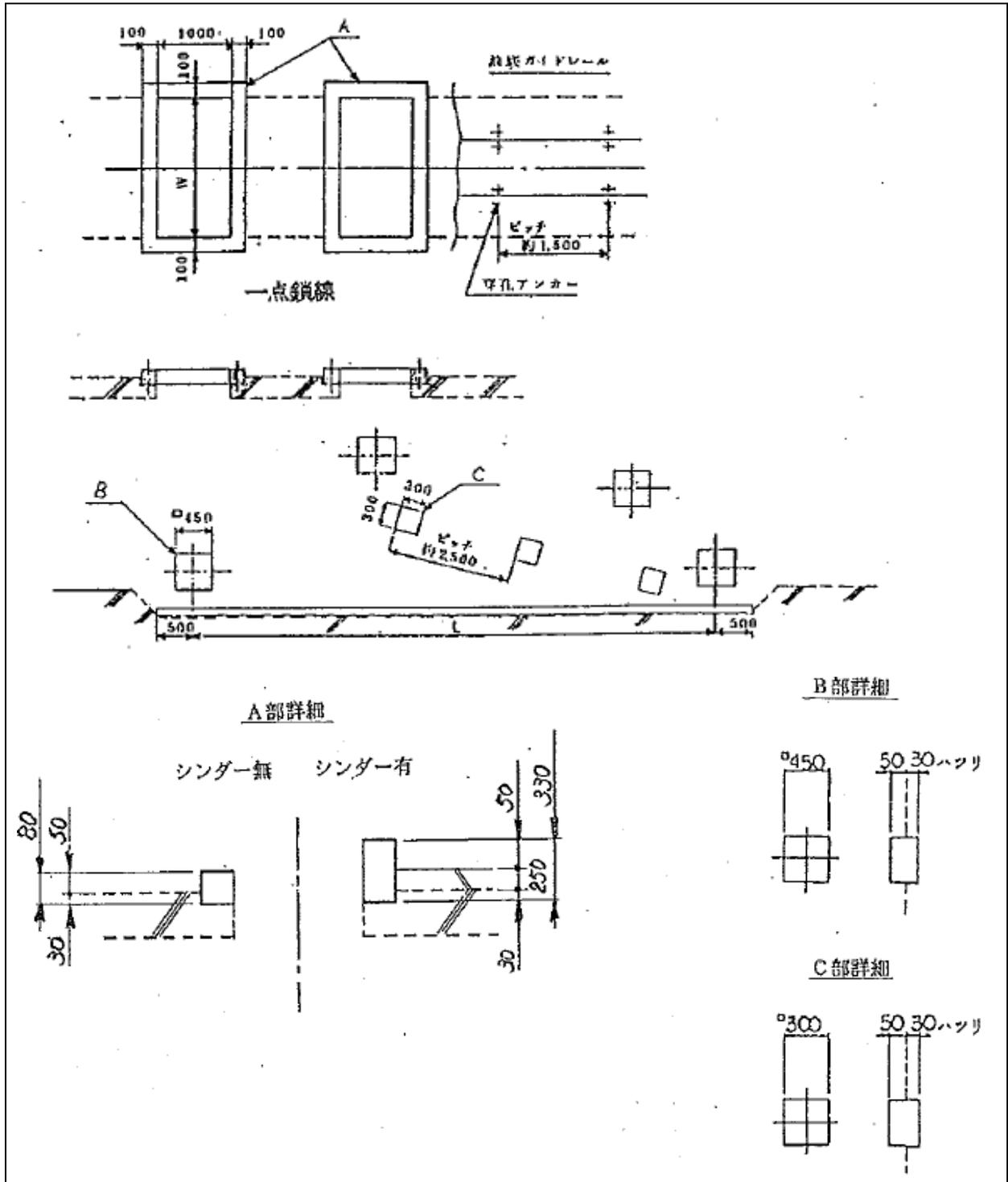


② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所 図
<p>本体フレーム据付床面のレベル確認</p>	<p>据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）より誘導し、作業に便利な位置（ズラブ面又は、柱等）に副基準点を墨入れ、据付レベルとの誤差を確認する。また、池内壁面にも墨入れする。</p>	 <p>The diagram shows a perspective view of a rectangular frame structure. Measurement points are indicated by arrows and letters: A (inner width), B (outer width), C (inner width at a different section), D (outer width at a different section), E (width of a specific part), and F (height of the frame).</p>
<p>床面開口部の寸法確認</p>	<p>Vバケット通過部の開口寸法(A, B, C, D, E)を測定し、図面寸法との誤差を確認する。</p>	 <p>This diagram is a close-up of the V-bucket passage opening, showing the measurement points A, B, C, D, and E.</p>
<p>池深さの確認</p>	<p>池底レベルの測定を行い、床面よりの深さ(F)を計算し、図面との誤差を確認する。</p>	 <p>The diagram shows a cross-section of the pool structure, with point F indicating the depth from the floor level to the bottom.</p>
<p>池中の確認</p>	<p>池内巾(J)、池底巾(G)及びハンチ寸法(H, I)を測定し、図面寸法との誤差を確認する。</p>	 <p>The diagram shows a cross-section of the pool, with measurement points G (bottom width), H (chance width), I (chance width), and J (inner width).</p>
<p>沈砂溜り長さの確認</p>	<p>砂溜り全長の寸法(K)を測定し、図面寸法との誤差を確認する。</p>	 <p>The diagram shows a cross-section of the sedimentation tank, with point K indicating the full length of the sedimentation area.</p>
<p>搬入口及び梁下寸法の確認</p>	<p>搬入口寸法建屋梁下寸法を実測する。</p>	 <p>The diagram shows a cross-section of the transfer entrance and the beam under, with measurement points for the transfer entrance and the beam under.</p>

測定項目	測定要領	測定箇所 図
その他	建屋内ダクト及びケーブルラック配管等あるときは、その位置及び寸法を実測する。	
<p>(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。</p>		

③ 据付標準基礎図



設計条件・仕様	特記事項 1.モルタル仕上とする。 2.池底部は無筋コンクリートとする 3.シンダー有の場合は無筋コンクリートとする。(σck=18N/mm ²) 4.Wは水路巾を示す	施工注意事項 (注記)	図面名称	Vバケット式揚砂機 据付標準基礎図
			図面番号	

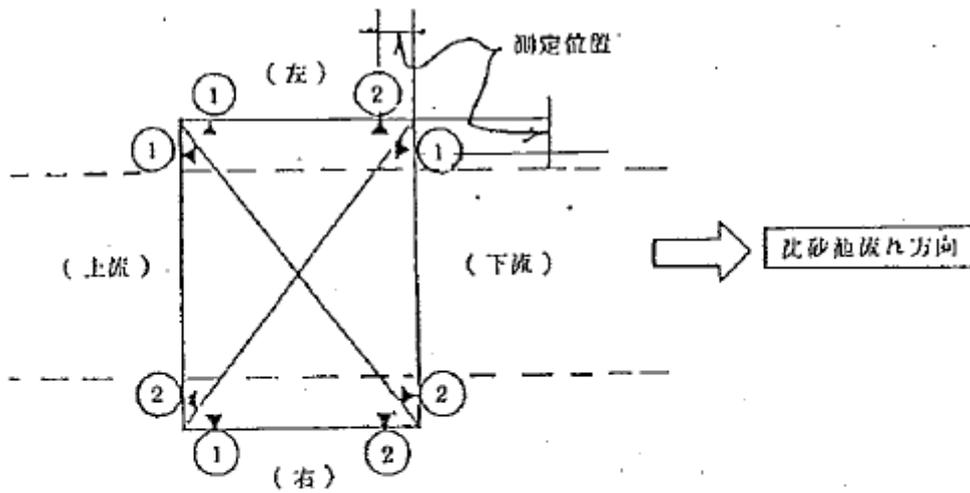
④ 試験・試運転

種別	試験内容	判定方法及び基準	記録事項	判定	摘要
運転準備	絶縁抵抗測定	動力及び制御回路の絶縁抵抗を測定し、0.2MΩ以上であること。	絶縁抵抗値		電気設備技術基準による。
	単 独 作 動	寸動運転を行い回転方向を確認する。			
		異常音がないことを確認する。			
制御回路	電源電圧が±10%以内であること。電圧計、電流計、その他計器の指示が正常なこと。電動機の回転方向確認、故障回路の動作及び表示確認、各リレーの動作及び設定値確認、インターロックの動作確認。				
運転確認	駆 動 装 置	起動、停止が正常で、異常な振動、騒音、温度上昇がないこと。			
	掻き揚げ用チェーン及びVバケット	チェーン及びVバケットの運行が円滑であり蛇行していないこと。 チェーンとスプロケットホイールの噛合が円滑であること。 Vバケットシューとレールとの摺動状態が正常であること。			
性能確認	運転電流値	定格電流値以内であること。			
	掻き揚げ速度	設計値に対し確認する。			
	トルクリミッター	内蔵のリミットスイッチを人為的に動作して確認。			
	連動及び自動	空運転できるものについては、手動操作による連動運転及びタイマーによる自動運転できることを確認。			

⑤ 施工管記録

Vバケット式揚砂機測定表
(本体フレーム水平度)

工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番(N o)		立会者	



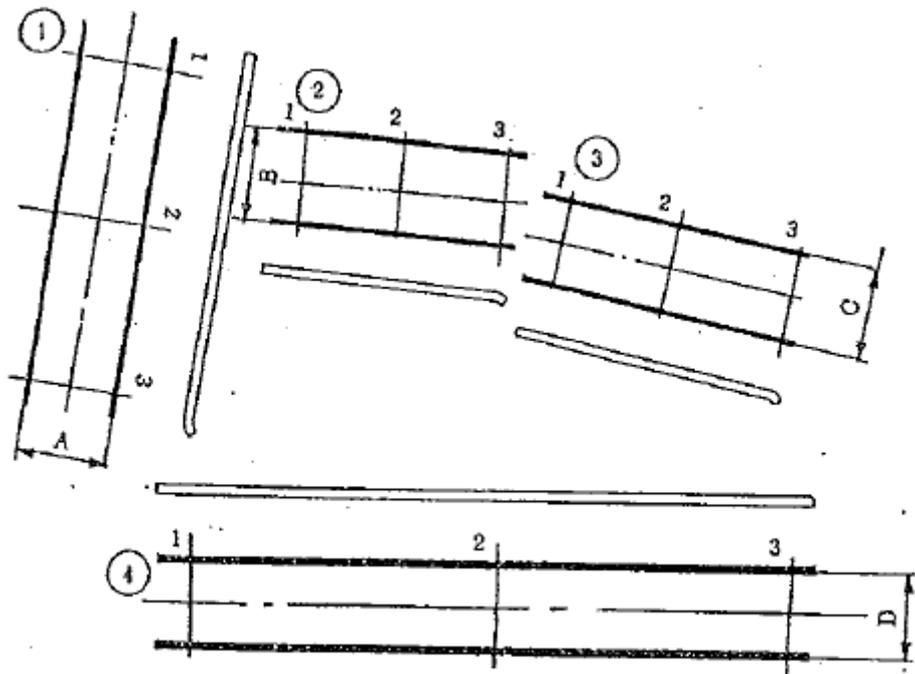
(注) 測定位置寸法はコーナ
より同じ寸法とする

本体フレームの測定レベル位置平面図

測定箇所	左		右		上流		下流	
	①	②	①	②	①	②	①	②
許容値 ①-②								
実測値								
①-②								

Vバケット式揚砂機測定表
(レールスパン)

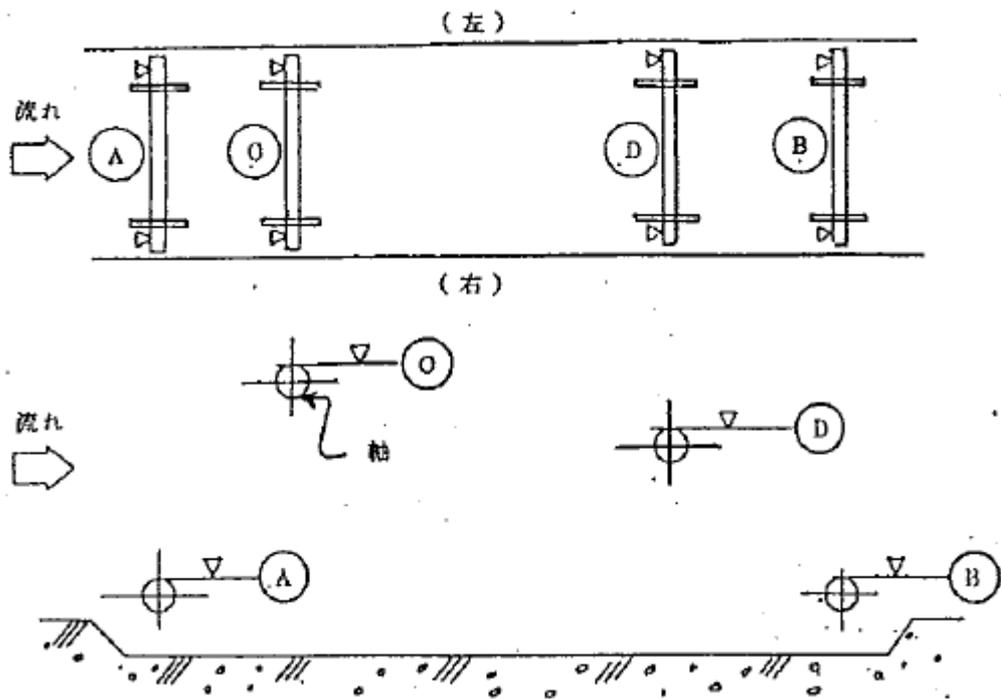
工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番 (No)		立会者	



測定箇所	①	②	③	④
	A	B	C	D
許容値				
実測値				

Vバケット式揚砂機測定表
(軸水平度)

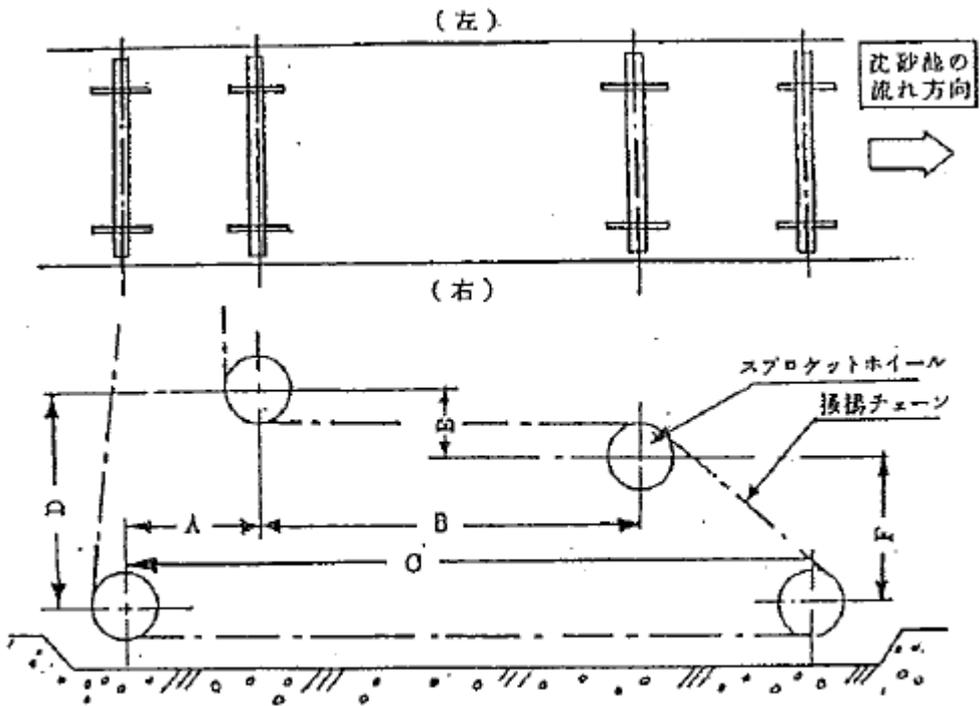
工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番 (No)		立会者	



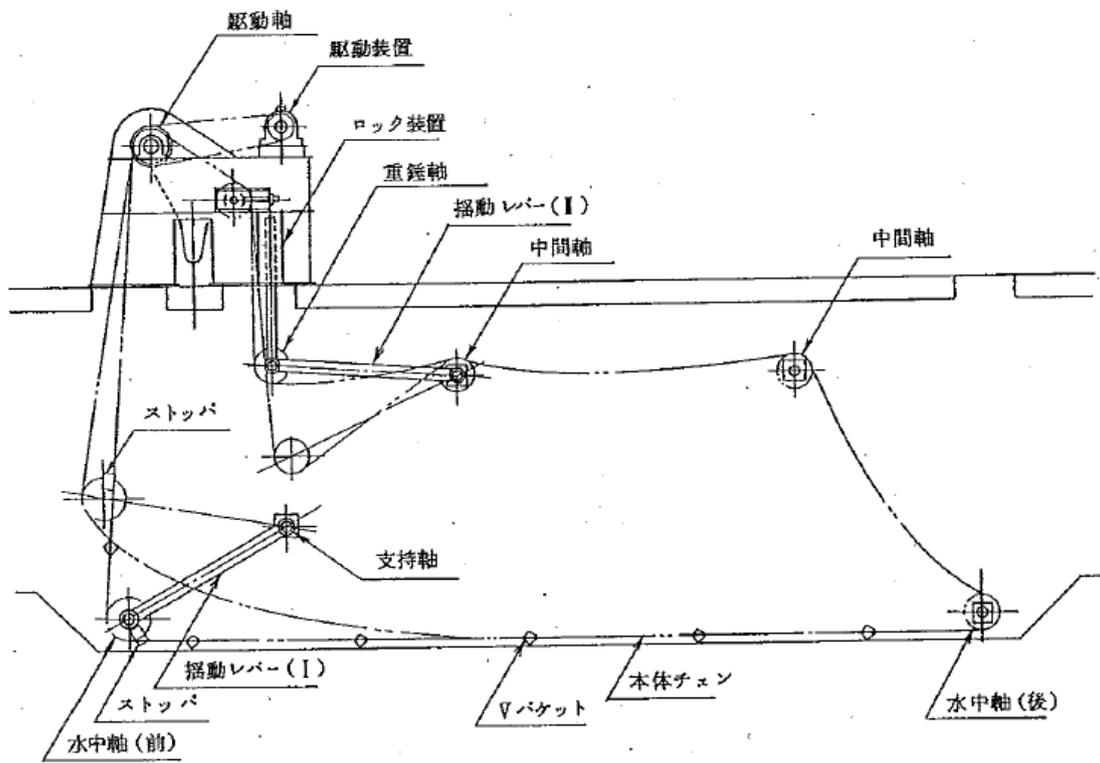
測定箇所	A		B		C		D	
	左	右	左	右	左	右	左	右
許容値								
実測値								
左-右								

Vバケット式揚砂機測定表
(軸平行度)

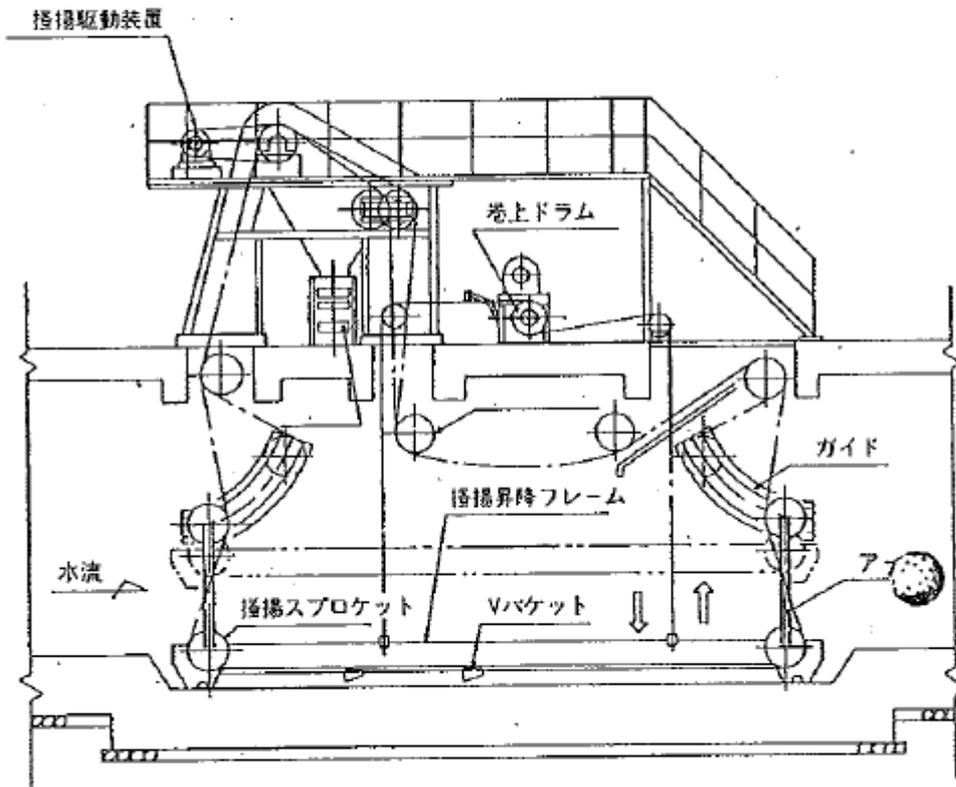
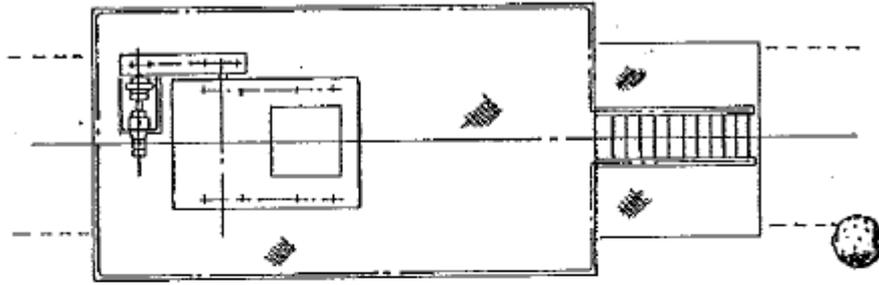
工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番 (No)		立会者	



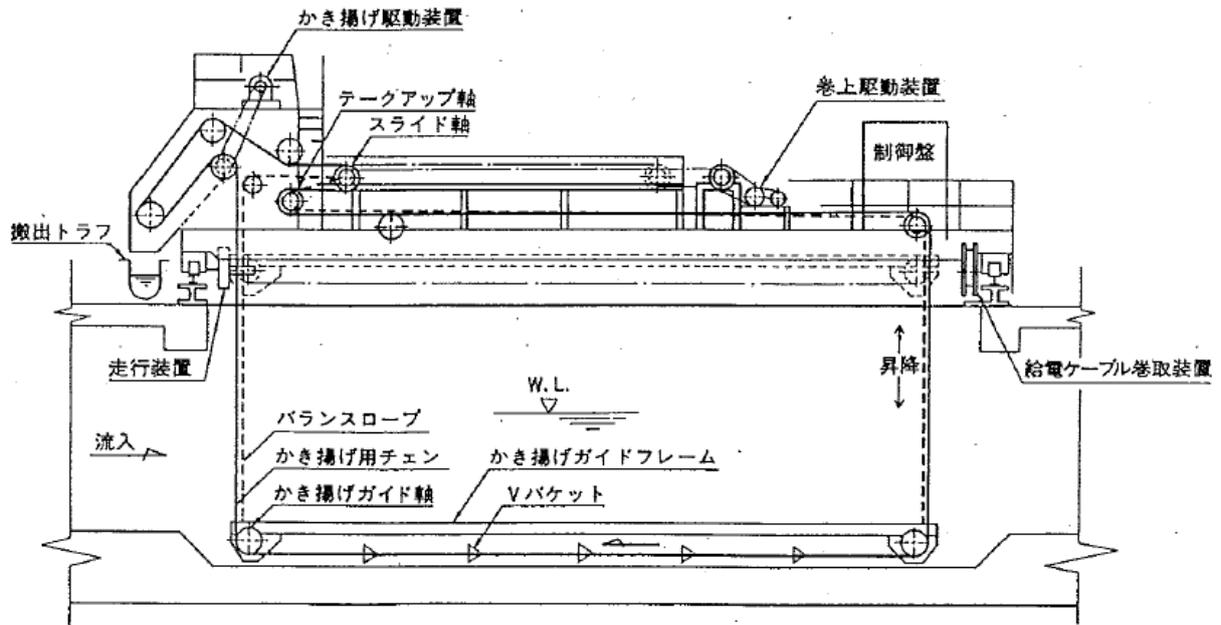
測定箇所	A		B		C		D		E		F		
	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	
許容値 左-右													
実測値													
左-右													



Vバケット式揚砂機 (半埋没防止形)



Vバケット式揚砂機 (全埋没防止形 固定式)



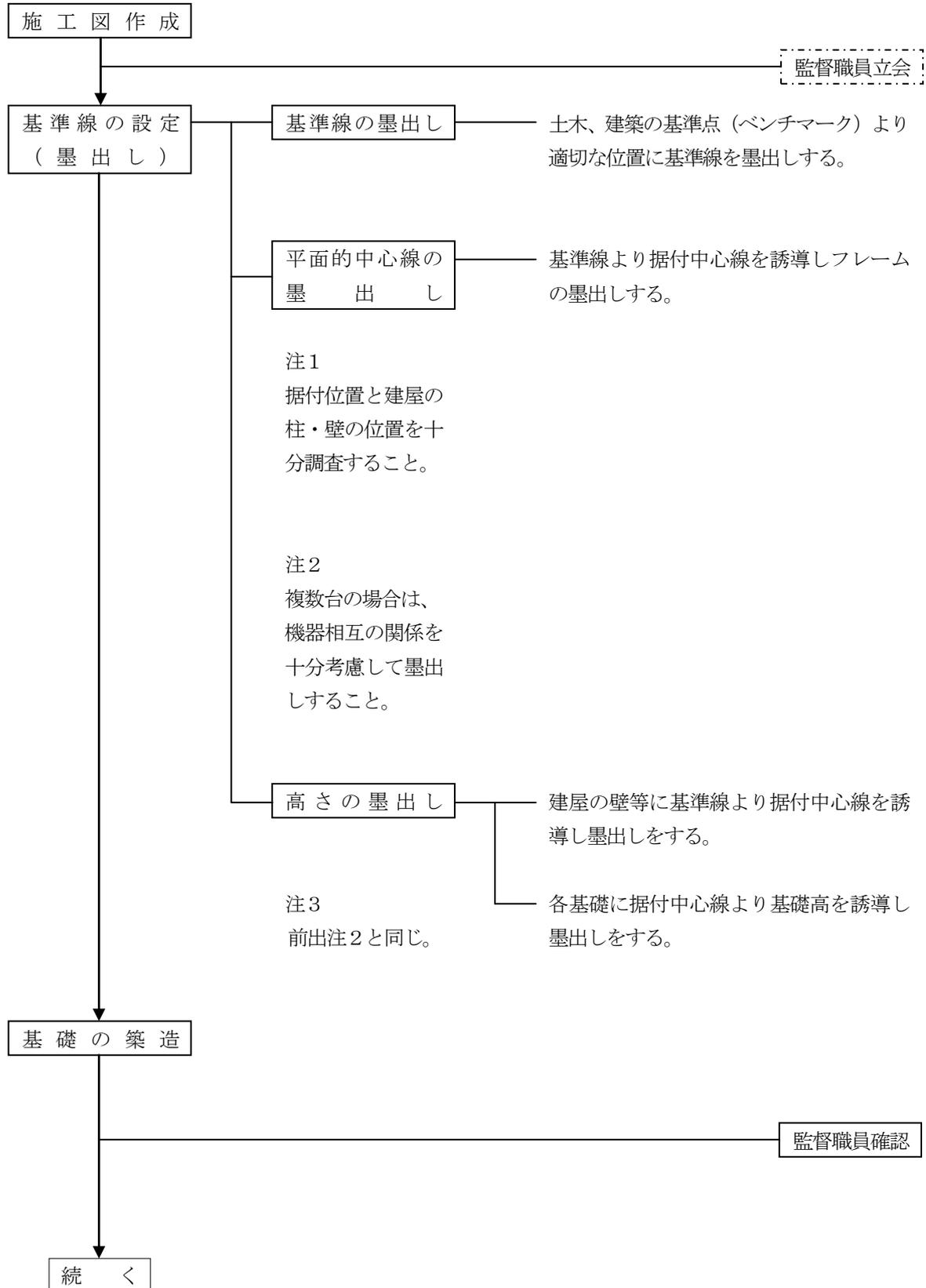
Vバケット式揚砂機 (全埋没防止形 移動式)

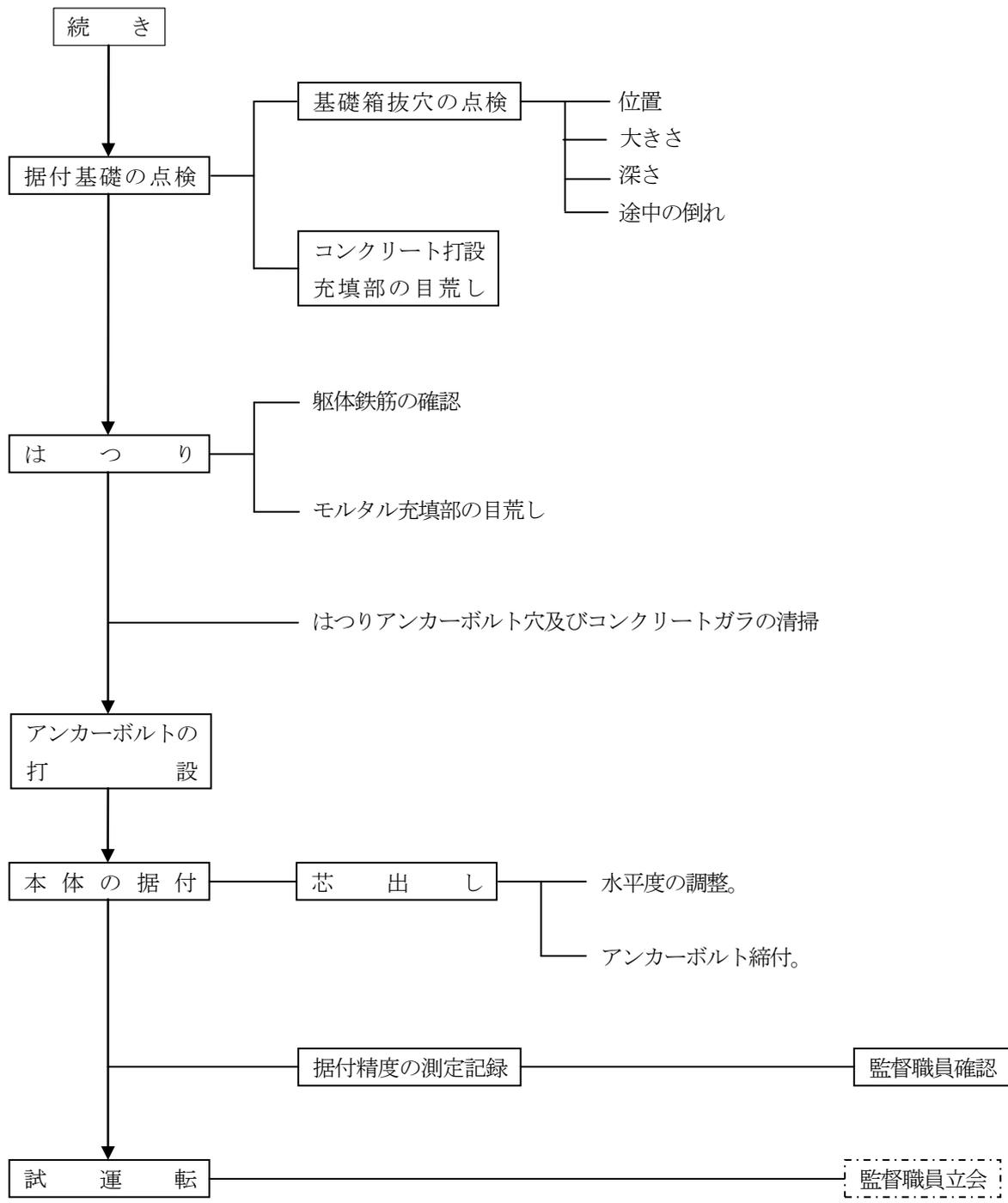
2. 4 除じん設備

(2) 流水トラフ

① 据付手順

(ア) 流水トラフ据付フローチャート

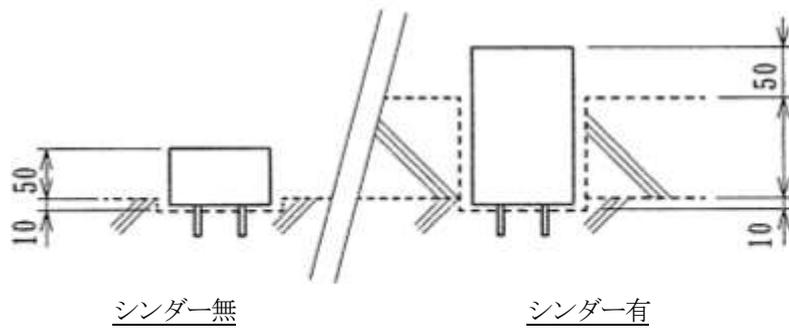
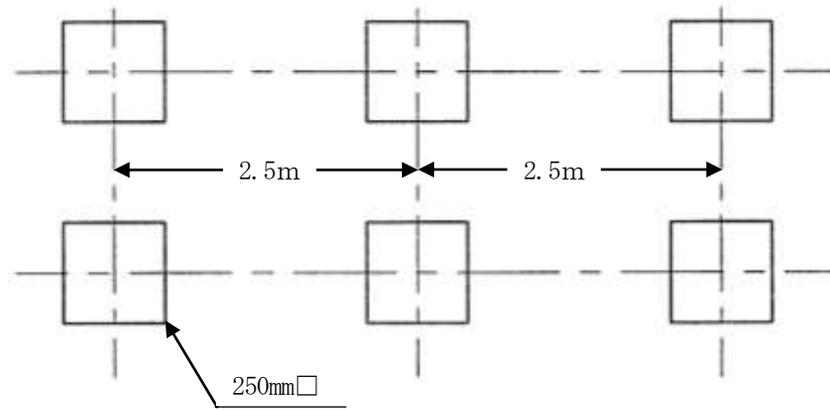




② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所図
<p>機器据付面のレベル確認</p>	<p>据付面の基準は、基準点(ベンチマーク)より誘導し、作業に便利な位置(スラブ面又は、柱、壁等)に副基準点を墨出し、据付面レベルとの誤差を確認する。</p> <p>この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。</p>	<p>The diagram illustrates the measurement setup for machine installation. It shows a vertical column labeled '柱' (column). A horizontal line represents the '据付面レベル' (attachment surface level). A dashed line represents the '関係機器基準線' (reference line for related equipment). A solid line represents the '据付基準線' (attachment reference line). Arrows point from the labels to the corresponding lines in the diagram.</p>
<p>据付基準線対する寸法確認</p>	<p>関連機器の基準線、又は構造物の基準線(柱、壁等)を基に、取り合い寸法を確認する。</p>	
<p>(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。</p>		

③ 据付標準基礎図



機長	5 m	10 m	15 m	20 m	25 m
基礎数	6 個	10 個	14 個	18 個	22 個

※ 最大で2.5mに2箇所（左右）設ける。

設計条件・仕様	特記事項 基礎は鉄筋コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$) とする	施工注意事項 (注記)	図面名称	流水トラフ 据付標準基礎図
			図面番号	

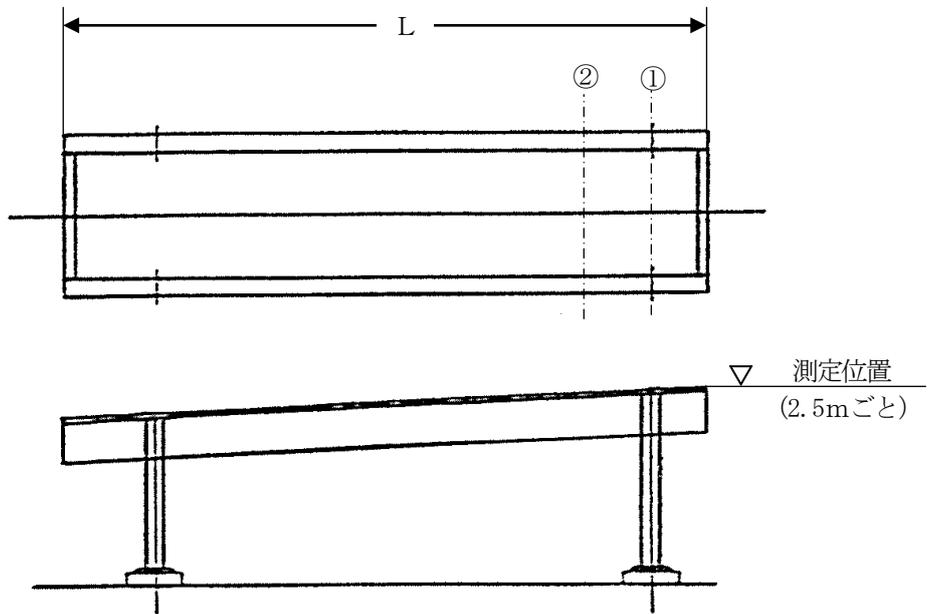
④ 試験・試運転

種別	試験内容	判定方法及び基準	記録事項	判定	摘要
	据付検査	各機器の据付が公差内であるか			

⑤ 施工記録

流水トラフ測定表

工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番 (No)		立会者	



測定項目		許容値	測定箇所							
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
フレーム左 右の高低差	右	mm 以内								
	左									
機	長	—	L=							

測定計器	
メーカー名	
形式	
精度	

流水トラフ

